

令和3年5月31日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

### J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、秩父宮ラグビー場（東京都港区北青山）に勤務する協力会社の社員（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることを、5月29日に確認しました。

当該社員は体調不良のため、5月25日に医療機関で検査を受検、27日に陽性が判明しました。（最終勤務日 5月24日）

これを受け、当該社員執務エリア、共用部分の消毒を行っています。

協力会社において当該社員の行動履歴を確認した結果、他の施設利用者、関係者に濃厚接触者を疑う状況はなく、現時点では保健所からは濃厚接触者について連絡は受けていませんが、施設への影響はないと判断されることから、施設の営業を継続しています。

なお、現時点で他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

秩父宮ラグビー場及びテニス場（秩父宮ラグビー場敷地内）では現在、施設利用を含む外部来訪者、職員の施設の入場に際しては、マスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温、入場者数の制限等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上